

セメント系カチオン性アクリル樹脂モルタル

カチオンファイラー



カチオンファイラーはセメント及び無機質骨材を配合した主材パウダーと、カチオン性樹脂の硬化液でセットされたワンランク上の接着性に優れたセメント系ファイラーです。

特長

- 広範囲な種類の下地に対して高い接着力を示し、下地と一体化します。
- 作業性に優れ、ひび割れがなく、肉痩せの少ない塗膜が形成されます。
- 施工手段は、吹付け、ローラー塗り、ハケ塗り、コテしごき塗りで行います。



30kg セット

■ 用途

部位	分類	適用下地
壁	塗り仕上材	吹付タイルの上塗材(アクリル、アクリルウレタン)、リシン(無機系は下地強化が必要)
	躯体等	PC コンクリート、コンクリート、モルタル、ALC
	ボード類	スレート板、押出し成型セメント板、合板

適さない下地 ▶ FRP、アスファルト、ポリエステル、アルミニウム、ステンレス、亜鉛メッキ、油面、フッ素樹脂・シリコン樹脂系仕上剤、撥水剤・ワックス塗布面、MMA、塩ビ系製品、軟質面等

■ 注意事項

1. 次工程に溶剤系材料を塗布する場合は、カチオンタイト FS・TS をご使用ください。
2. 陶・磁器タイル、モルタル等の重量物にて仕上げる場合には、カチオンタイト F・FS でコテ塗してください。
3. コテ塗りで行う場合は、塗り厚は 1 ~ 2mm としてください。但し、コテによるもみ過ぎに注意してください。
4. ローラー塗りで行う場合は、塗り厚は 1mm としてください。塗り付けは下地が透けない程度に 2 回塗ります。
5. 吹き付けで行う場合は、リシガン器を使用し、エアレスはセメント系材料を吹き付け可能な機種を使用してください。
6. 混練した材料は、1 時間(冬期は 2 時間)以内に使用してください。

■ 次工程への標準養生時間

1. コンクリート下地の場合、気温 23℃で約 12 時間以上を目安としてください。

■ 容量・形態

	内容量(kg)	練上り量(ℓ)	形態
30kg セット	主材	20.0	袋
	硬化液	10.0	
		17.6	缶

■ 施工概算

標準塗り厚(mm)	1.0
kg/m ² 使用量	1.7
施工面積(m ²)	17.6